西牧総領事とイマームオール・イスタンブール市長のゴミ焼却発電施設視察への参加（報告）

【日時】2019年8月8日（木）
【場所】イスタンブール市ゴミ焼却発電施設（イスタンブール市エイユップ区）

- 8月8日、西牧総領事は、イマームオール・イスタンブール市長とともに、イスタンブール市北西部に位置し、日立造船INOVA社とトルコのMakyol社のコンソーシアムにより建設中のトルコ初のゴミ焼却発電施設の建設工事現場視察に参加しました。
- 2021年3月の完工を目指す同施設は、3つの焼却炉を有する欧州最大規模のゴミ焼却発電施設となる予定であり、完成時にはイスタンブール市で排出されるゴミ全体の15%を処理し、78メガワット時の発電能力を持つ予定です。
- 視察では、イマームオール市長から焼却発電の仕組みや環境への影響等について熱心に質問がなされたほか、西牧総領事に対し、日本との協力関係をさらに強化していきたいとの発言がありました。

ゴミ焼却発電の仕組みの説明を受けるイマームオール市長

建設中の施設の視察

西牧総領事からも市長にご説明を行いました。

イスタンブール市行政及び現場のみなさんとの集合写真